

OUTDOOR× HANDMADE

外遊びを手作りで楽しむマニュアル





Outdoor

何か足りないなら作ればいいじゃん！
もっと楽しくアクティブに！

リュックの容量不足
はこれで解消！



コンパートメントバッグ型紙



快適な登山に！
肩紐に付けるポーチ
タオル、虫よけなど
こまめに取出す道具
を収納するのに便利



アディショナルポーチ型紙



リュックの中など
布だから入れやすい
保冷保温バッグ
山頂飯を楽しくする
ナイスなバッグ！



保冷保温バッグ型紙



ターポリンという
防水生地で作った
2層バッグ
外遊びで汚れた服や
道具の収納に便利！



バイカラー防水バッグ型紙



寝る前の一時を楽しく
する動画コンテンツ！
明日のイベントを動画
で予習もできるよ！

ipadケース型紙

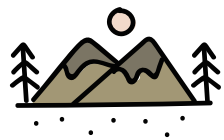
ワンポイントアドバイス



生地を変えて作るだけでも機能が
異なる道具が作れます。
防水生地を使えば雨風や汚れから
大切なものを守ります。
軽い素材を使えば長時間の持ち運び
でも負担になりません。

【良い道具とは】
材料にこだわり
機能的である
職人レベルになると
作り方にこだわり
耐久性と機能美を併せ持つ
道具の開発も可能に！





人々は古くは自然の中にある
動植物を創意工夫し道具を作り
生活を豊かにしてきました



なら外遊びの道具を作ろうよ
旅、釣り、登山、キャンプを
楽しむ道具作りに挑戦しよう



今はミシンと言う便利な機械を
使えば道具作りが簡単だよ！
作っていくうちに巧くなるから
細かい事は気にしないぜ！

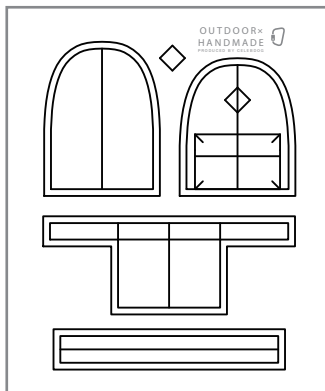


Please enjoy!

道具作りから外遊びは始まる！



セレブドッグでは
型紙とマニュアルを
販売しています。
自分で材料を決めて
オリジナルの作品が
作れます。



リュック型ポーチの材料を
チェックしてみよう！

【リュック風ポーチ材料例】
表生地（見本はニット生地）
底生地（見本は布帛）
革（前面上部）
ダブルラッセル生地（背面）
ストレッチマジックテープ（背面）
金属ファスナー（上部・ポケット）
メッシュ生地（内側ポケット）
ゴム紐・ナスカン（内側上部）
グログランテープ2cm幅（縫い代）

【物作りの手順】

生地と材料を決める
型紙を描く・買う
生地と材料をカット
縫製したら完成！
使って遊ぶ！



セレブドッグ
YOUTUBE チャンネル
作り方動画を公開中



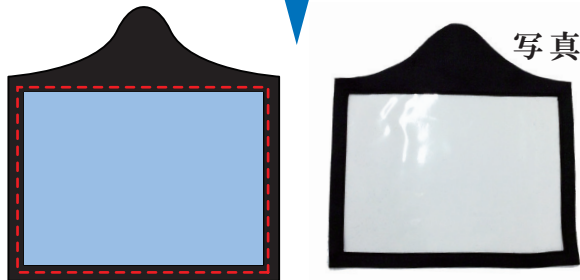
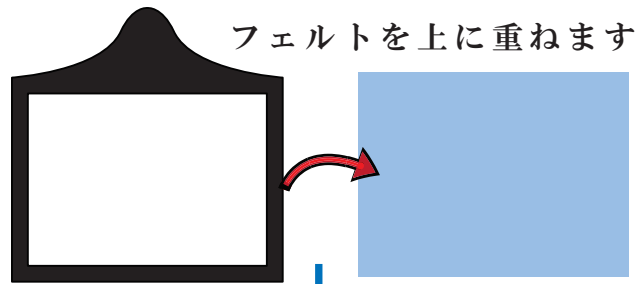
セレブドッグ EC ショップ
アウトドア向け型紙販売
色々なデザインをご用意



縫ってみよう



①裁断をします。フェルトで2枚、ビニールが1枚の計3枚です。



②穴が開いたフェルトをビニールの上に重ねます。そして、内側の端を縫います。

Let's making!

簡単に作れるiPadケース



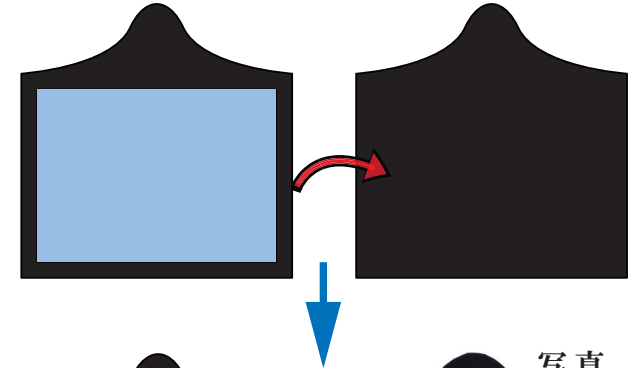
型紙はセレブドッグECショップで販売しています

簡単な作品作りから始めて
楽しくスキルアップを！



家庭用ミシンで
簡単に作れます

ビニール付きフェルトを上重ねます

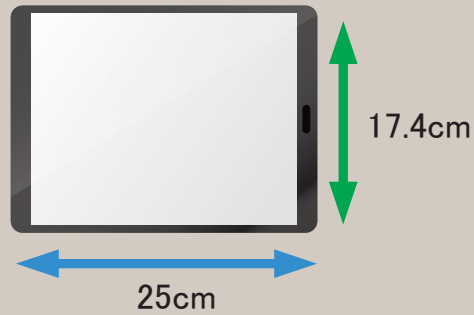


③裏に穴が開いていないフェルトを重ねて外側の端を縫います。

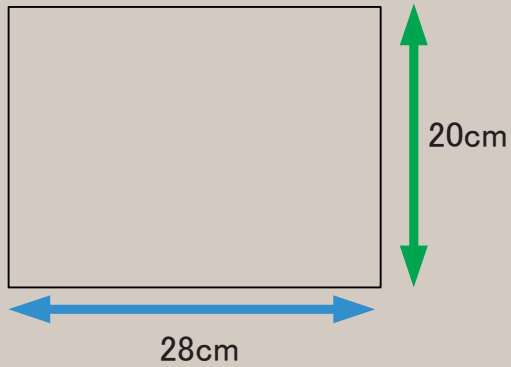


④ハトメを付けます。

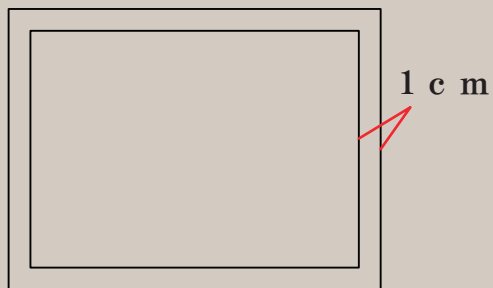
型紙を描いてみよう



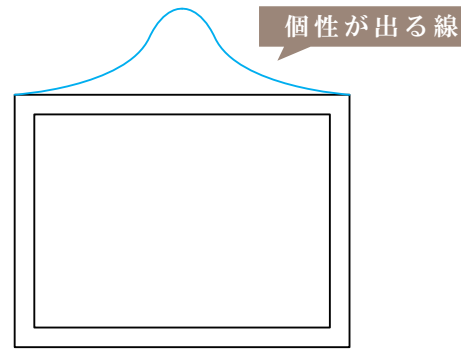
①タブレットのサイズを測ります。



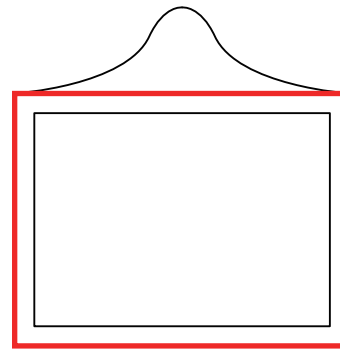
②タブレットサイズに1~1.5cm全体にプラスして線を描きます。



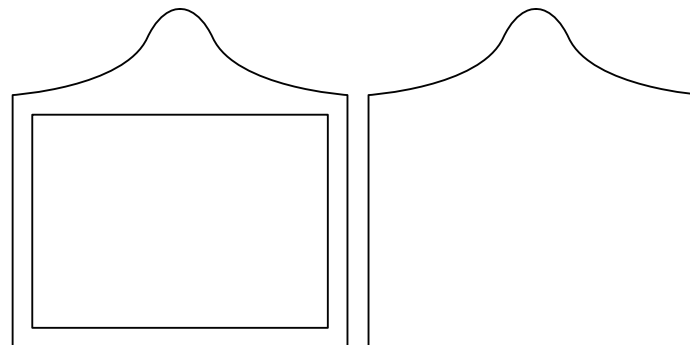
③1~1.5cm中で内側に平行線を描きます。



④上側に山を描きます。
型紙を3枚コピーします。



⑤ビニール部分の型紙は赤線です。
実際には2mm程度小さくすると
端がはみ出ない作れます。



⑥フェルト部分の型紙はこの2種類です。



型紙はペンと紙があれば
描くことができる
物作りの設計図です

100円ショップで手に入る材料

フェルト ハトメ2個



セレブドッグ EC ショップ
アウトドア向け型紙販売
色々なデザインをご用意





みちのくトレイルで
キャンプと登山を楽しむ

Activity

目的を達成する為に道具を作る！
色々な型紙をご用意しています



楽しみ方を拡張する
便利な道具作り



思いっきり遊んで
サウナでととのう
究極の締めくくり



便利な取付型ポーチ
小銭・ライター・タオル
ティッシュや行動食など
取り出しやすい収納



取り付け型バッグで
容量不足を解消



使用した材料の説明

プラスチックパーツの アジャスターとDカン



アジャスターは種類がありますがPPテープの太さと合わせます。

テープ幅



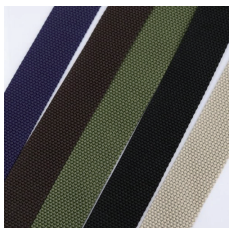
色々なタイプのDカンがありますがテープの太さと合わせます。つまり、アジャスターとDカンのどちらも同じ巾のテープが通せるサイズが良いです。



テープ幅

PPテープ

耐久性があるテープです。縫いやすく、端の始末や持ち手として利用できます。



アウトドア雑貨の製作見本は20mm用のプラスチックパーツとPPテープを使用しています。



紐

アウトドアショップで販売されている紐を使用しています。



TIPS

こだわって作るから面白い！



コイルファスナー

金属ファスナーやビスロンファスナーでも作れますが長さ調整が一番簡単なのはコイルファスナーです。ミシンで上を縫って長さを調整できます。

端に生地を縫い付けると作りやすいです

端に生地を縫う



ファスナーの引手は色々な種類があります。写真は回転する引手で穴に紐や他の引手を付けられます。場所により引手を2個付けると開け閉めしやすいです。



ストレッチマジックテープ
伸ばして留めれば引き締める力でズレ防止に！便利な材料です。

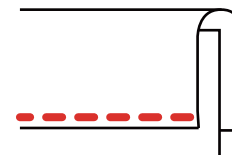


防水・撥水生地

防水撥水生地は浸水を防止し汚れから中身を守ってくれます。左のバッグはターポリンを使用しています。完全防水生地です。ファスナー部分を防水にするには止水ファスナーを使用します。撥水生地は種類が豊富です。ミシンで綺麗に縫えるかどうかチェックポイントになります。



テープ
薄手グログランテープを使って縫い代をパイピングしています。写真上はアイロンで半分に折った状態です。先に折り縫い代を間に挟み縫います。



縫い代をパイピングすると裏側から見ても美しく見栄えが良く、作品の耐久性も増しますが、難易度がグッと上がります。簡単に作る場合は、ロックミシンやジグザグ縫いでかかるか、断ち切りで作ります。見本は20mm巾テープを使用しています。

職業用ミシン

力強く綺麗に縫う直線専用ミシン
アタッチメントを使うとパイピングが簡単に出来ます

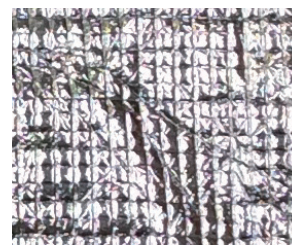


二つ折りテープ用
アタッチメント



ゴムとナスカン

100円ショップで購入したゴムと小さなナスカンをポーチの裏側に使いました。



保温保冷アルミシート

縫い目でシートが避け易いのでテープと一緒に縫うと避けません。押さえ金はテフロン押さえ金を使います。